

INSTRUCTIONS FOR

B-C TYPE

KONIFLASH

III



小西六写真工業株式会社

コニフラッシュ III

特長

- *折たたみの反射笠付でB-Cタイプの軽量ポケット型高性能フラッシュガン。
- *随時再確認可能のフラッシュバルブ自動断線テスト装置付。
- *テストランプの発光部がソケット部にもあるので、フラッシュバルブの断線テストはバルブを装着しながら前部から確認できる。
- *反射笠を開くと充電し、反射笠をたたんで笠止金具に納めると充電回路が切れるので、電池の消耗が少ない。
- *エクステンションコンセントがボディの下部にあるので、コードがひっぱられても無理な力がかからず安全である。
- *スワンベースの小型、アダプター使用により超小型のピンスベースの各フラッシュバルブが使え、使用済のバルブはエゼクターによりはじき出せる。
- *フラッシュ撮影に便利な簡易露出表付。
- *ペンライト（単3号）乾電池の使用も可能。



ぎま
6 フ
され
トが
7 使
を押
8 フ
アン
9 増
クス
は増

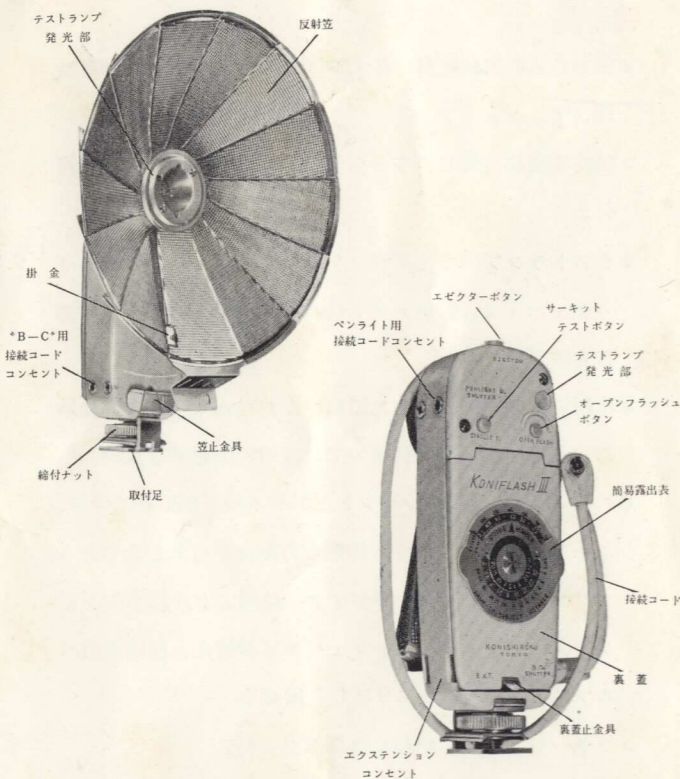
テストの方法

- 1 充電テストはフラッシュバルブを装着せずに、サーキットテストボタンを押しながらオープンフラッシュボタンを押します。キャパシターおよび積層乾電池に異常がなければ、テストランプ発光部が一瞬明るく点燈します。
- 2 回路テストを行うには、フラッシュバルブを装着せずにサーキットテストボタンを押しながらシャッターをきります。回路に異常がなければテストランプ発光部が一瞬明るく点燈します。
- 3 フラッシュバルブの断線テストは、フラッシュバルブをソケットに装着する際自動的にテストされます。すなわちフラッシュバルブが断線していなければ、押し込むときにテストランプ発光部が一瞬明るく点燈します。さらにフラッシュバルブを深く押し込むことによって随時断線テストを行うことができます。
- 4 エクステンションの場合の断線テストは、エゼクターボタンを押すことによってテストできます。なお、このときにはフラッシュガンのほうにはフラッシュバルブを装着しないでいきます。

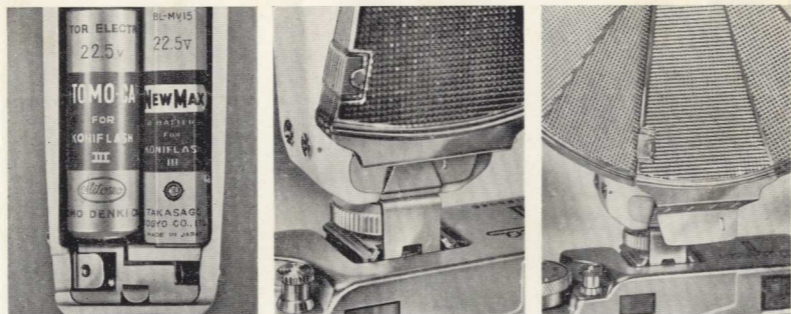
ペンライト（単3号）乾電池使用の場合

- 1 ボディの裏蓋の内面に示してあるようにペンライト（単3号）乾電池2本を逆に並べてはめ込みます。
- 2 接続コードはボディ上部のペンライト用コンセントにつなぎます。
- 3 ペンライト（単3号）乾電池使用の場合は各種のテストはできません。

各部の名称

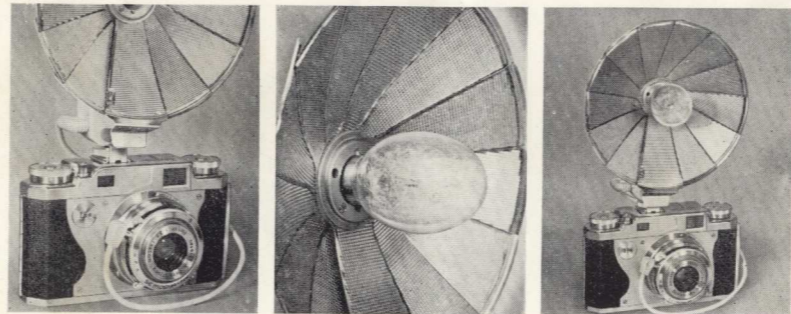


コニフラッシュⅢの使い方



積層乾電池使用の場合

- 1 積層乾電池はペンライト型22.5ボルト(JIS BL-MV 15)を使用します。
- 2 ボディの裏蓋を開き、キャパシターおよび積層乾電池を電池ケース内部に標示してあるように、 \oplus \ominus を合わせて正しくはめ込みます。
- 3 フラッシュガンの取付足をカメラのアクセサリーシューにさし込み、締付ナットを締めて固定します。
- 4 反射笠を開き上下にある掛金をひっかけます。
- 5 接続コードのプラグをガンの下部のB-C用コンセントにさし込み、他端のソケットをシャッターのフラッシュ接続プラグにつな



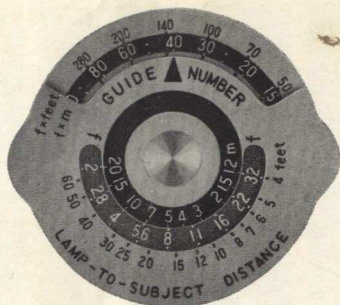
- ぎます。
- 6 フラッシュバルブは前方から押し込むだけでソケット内に装着されます。なお、このとき自動的にフラッシュバルブの断線テストができます。
- 7 使用済みのフラッシュバルブはボディ上部のエゼクターボタンを押すと、自動的にはじき出されます。
- 8 フラッシュバルブを単独発光させる場合は、ボディ裏側のオープンフラッシュボタンを押してください。
- 9 増燈発光を行うときは、電燈用標準プラグのついたコードをエクステンションコンセントにさし込みます。3燈以上の増燈の際は増燈部分を直列につないだ方が好結果が得られます。

使用上の注意

- 1 キャパシターおよび積層乾電池は必ず指示されたマークに合わせて、電池ケースに納めてください。
- 2 接続コードは、積層乾電池使用のときはB-C用接続コードコンセントに、ペンライト(単3号)乾電池を使った場合はペンライト用接続コードコンセントに、それぞれまちがいのないようにプラグをさし込んでください。
- 3 各種のテストは必ず反射笠を開いて行います。反射笠を開かないとキャパシターに充電されないのので、テストランプは点燈しません。
- 4 使用しないときは反射笠を閉じて、笠止金具に正しく納めてください。充電回路が断ち切られるので電池が長持ちします。
- 5 長期間使用しないときには、積層乾電池は電池ケースから取り出して、乾燥した場所に保存してください。積層乾電池は電圧が高いため、新聞紙などの吸湿性の紙に包んでおくと、放電して電池が消耗しますから注意してください。

キャパシターおよび積層乾電池の御注文について
市販製品で類似品がありますが、コニフラッシュⅢ用と御指定の上、もよりの写真材料店に御用命ください。

簡易露出表の使い方



- 1 簡易露出表はメートルとフィート両用になっております。
- 2 使用するシャッター速度に応じたガイドナンバーを、フラッシュバルブの説明書により求め、そのときのガイドナンバーにガイドナンバー指標を合わせます。
- 3 次に被写体までの距離を目盛板上で読むと、そのときに適切な絞り目盛の数值が赤板上に示されます。

〔例〕

使用するフラッシュバルブが、ASA 50のフィルムで、シャッター速度 $\frac{1}{50}$ 秒のときメートルガイドナンバーが40とするとガイドナンバー指標を $f \times m$ 40 に合わせ、被写体までの距離が5 mの場合の適当な絞りは $f/8$ となります。